カメラWEB操作マニュアル

Ver.1.0

R10509

一　目次　——

1.ネットワークカメラの設定 3
2ネットワークカメラのパスワード設定 7
3.ネットワークカメラの IP アドレス設定 9
4．操 作 方 法 11
プレイバック画面 12
セットアップ画面 13
CAMERA VIDEO 14
CAMERA AUDIO 16
NETWORK 16
NETWORK CONNECTION 17
NETWORK DDNS 17
NETWORK IP FILTER 17
NETWORK SMTP(EMAIL) 17
EVENT VIDEO DETECTION 18
EVENT AUDIO DETECTION 19
EVENT SMART PLAN 19
EVENT IVS 20
EVENT FACE DETECTION 22
EVENT PEOPLE COUNTING 23
EVENT HEAT MAP 24
EVENT ALARM 24
EVENT ABNORMALITY 25
STORAGE SCHEDULE 25
STORAGE DESTINATION 26
STORAGE RECORD CONTROL 26
SYSTEM GENERAL 26
SYSTEM ACCOUNT 26
SYSTEM DEFAULT 27
FACTORY DEFAULT 27
SYSTEM IMPORT/ EXPORT 27
SYSTEM AUTO MAINTAIN 27
SYSTEM UPGRADE 27
INFORMATION VERSION 27
INFORMATION LOG 27
INFORMATION ONLINE USER 27
アラーム画面 27
ログアウト 27
PTZ 機能説明 28
ネットワークカメラ接続 28
プリセット(PRESET)設定手順 29
ツアー(TOUR) 設定手順 31
スキャン(SCAN)設定手順 34
パターン(PATTERN)設定手順 35
パン設定手順 36
アイドルモーション設定手順 37
パワーアップ(POWERUP)設定手順 38
タイムタスク設定手順 39
AUTO TRACK （自動追尾） 44

1. ネットワークカメラの設定

ブラウザを用いて、ネットワークカメラのパスワードの設定を行います。

PC のネットワーク設定

カメラパスワード設定の前に、PCの設定を行います。

PC のネットワーク設定 1

『コントロールパネル』を立ち上げ、『ネットワークとインターネット』の
『ネットワークの状態とタスクの表示』をクリックします。



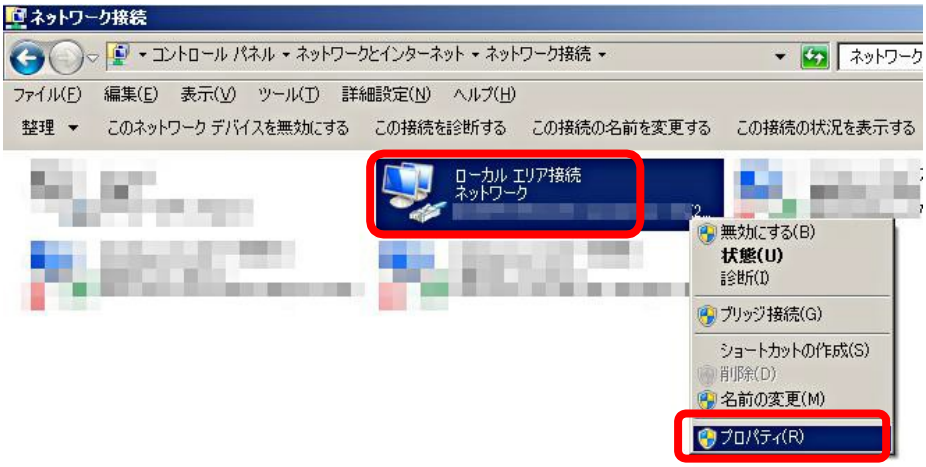
PC のネットワーク設定 2

『アダプターの設定の変更』をクリックします。



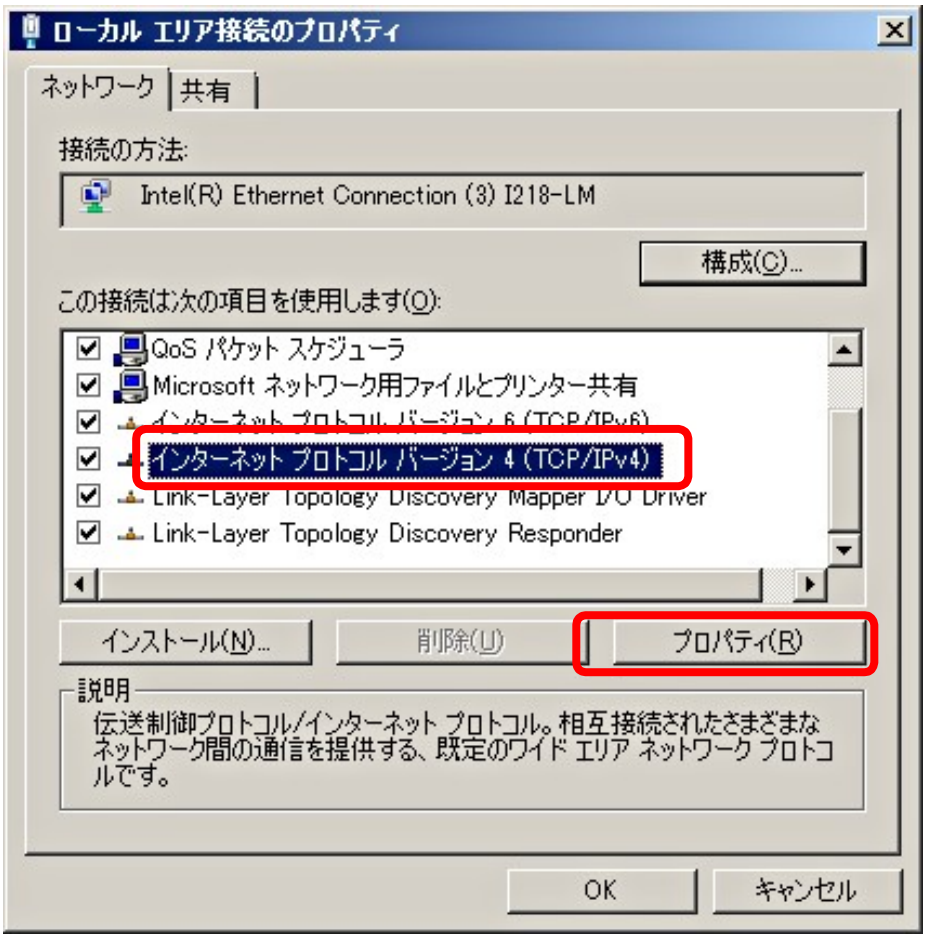
PC のネットワーク設定 3

『ローカルエリア接続』を右クリックし、メニューの『プロパティ』をクリックします。



PC のネットワーク設定 4

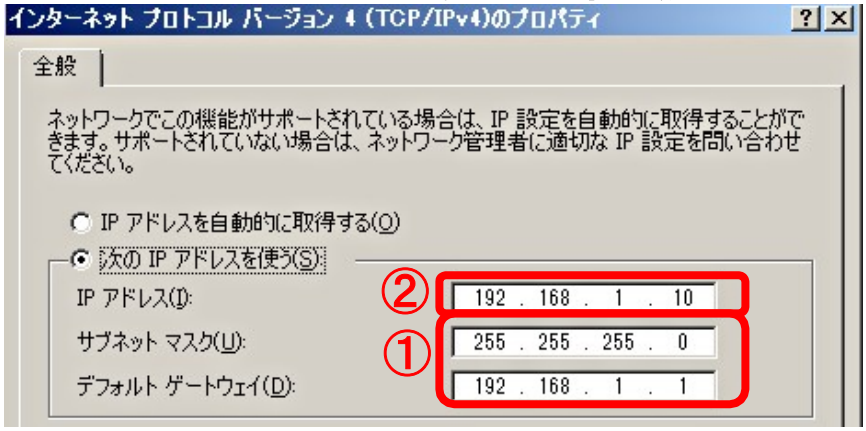
『インターネットプロトコルバージョン 4(TCP/IPv4)』をクリックし、『プロパティ』をクリックします。



PC のネットワーク設定 5

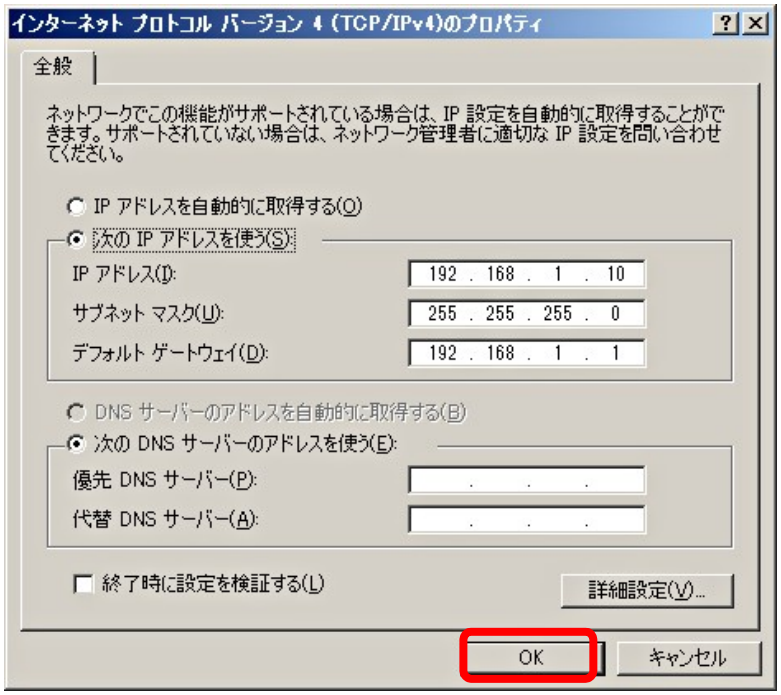
・ネットワークカメラの初期状態は下記の通りです。
　・IP アドレス　『192.168.1.108』
　・サブネットマスク　『255.255.255.0』
　・デフォルトゲートウェイ　『192.168.1.1』

・PC の設定は
　①　「サブネットマスク」、「デフォルトゲートウェイ」は、ネットワークカメラの初期値
　　・サブネットマスク　『255.255.255.0』
　　・デフォルトゲートウェイ　『192.168.1.1』を入力します。
　②IP アドレスは、
　　・最初の 3 組は「192.168.1」を入力
　　・最後の組は
　　・カメラがデフォルト使用している「108」
　　・デフォルトゲートウェイで使用している「1」と重複しない数字を入力します。（本例では「10」を使用）



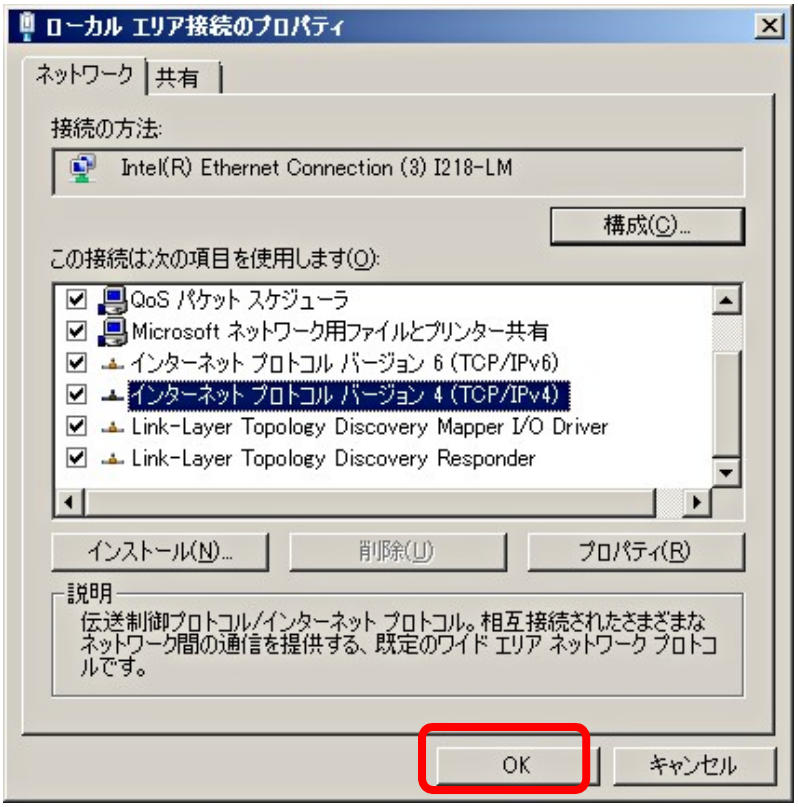
PC のネットワーク設定 6

入力が完了したら『OK』をクリックします。

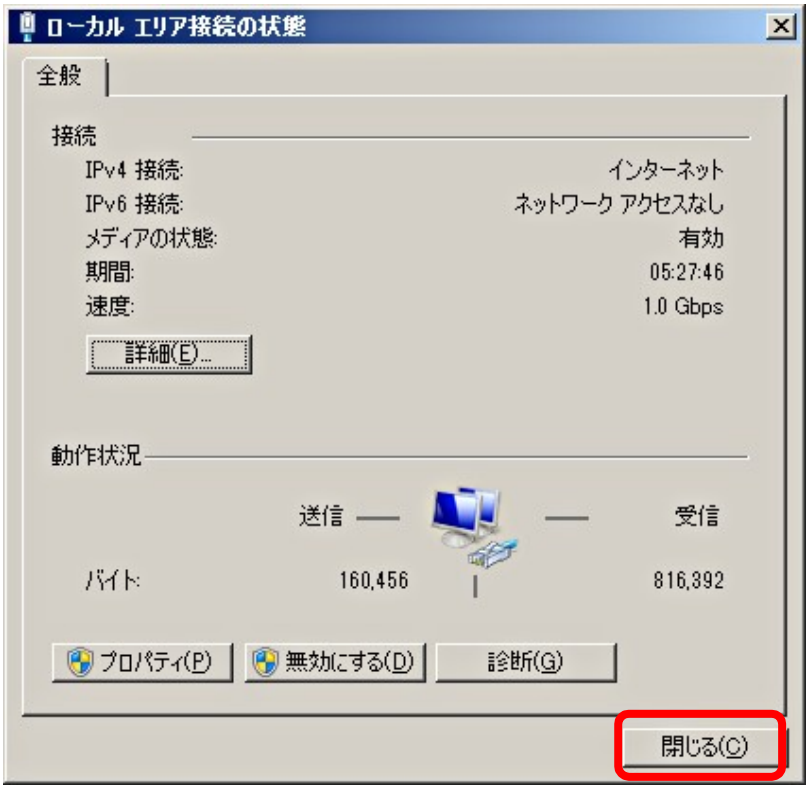


PC のネットワーク設定 7

・『 OK』をクリックします。



・『閉じる』をクリックします。

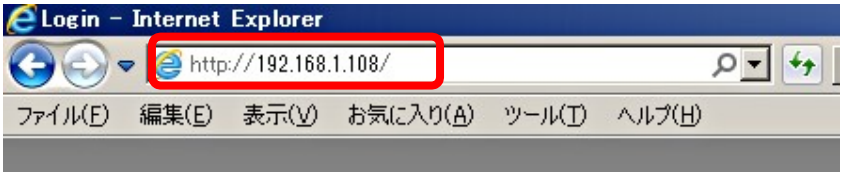


2 .ネットワークカメラのパスワード設定

設定が完了した PC とネットワークカメラを接続します。

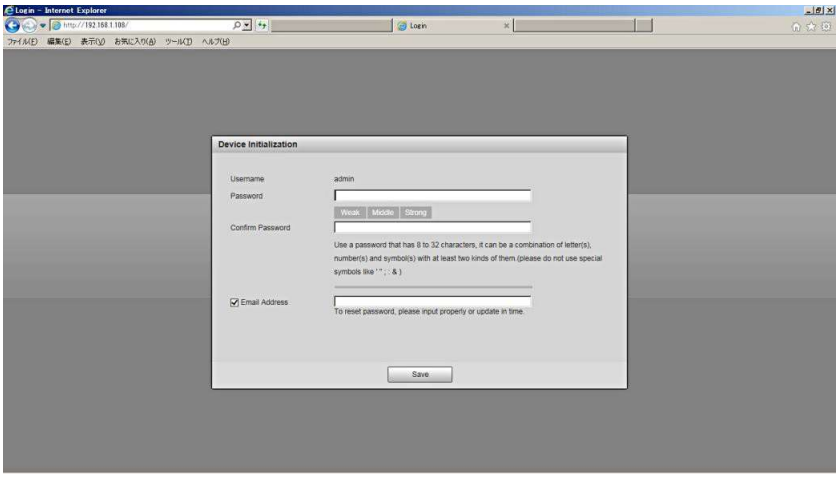
ネットワークカメラのパスワード設定 1

IE を立ち上げて、検索欄にカメラの初期 IP アドレス『192.168.1.108』を入力します。



ネットワークカメラのパスワード設定 2

パスワード設定の画面が表示されます。

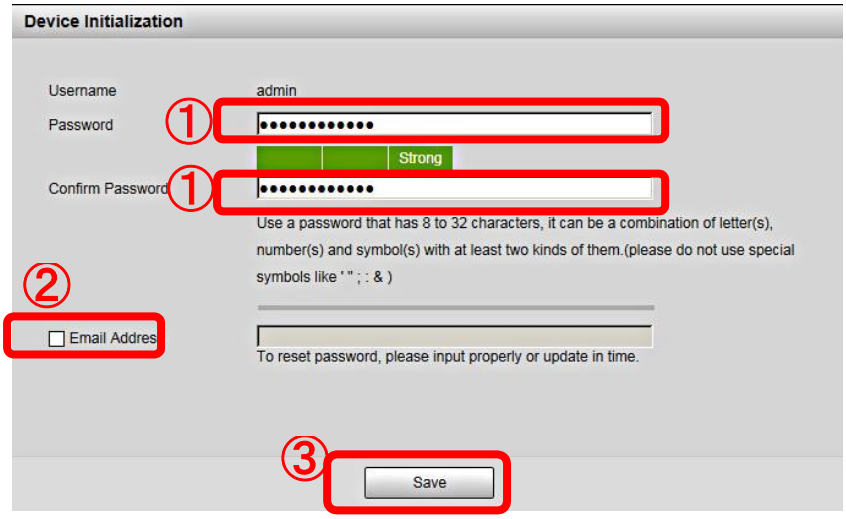


①パスワードを入力します。

パスワードは 8 文字以上 32 文字以下で

大文字/小文字/数字/記号の組み合わせで設定して下さい。

※セキュリティー強化の為、12 文字以上を推奨します。



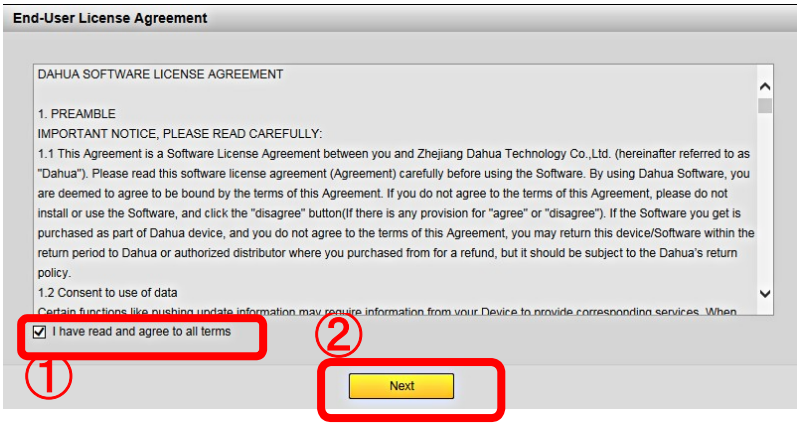
②Email Address のチェックを外し、③『Save』をクリックします。

保存に成功すると、『 Device initialization completed! 』が数秒間表示されます。



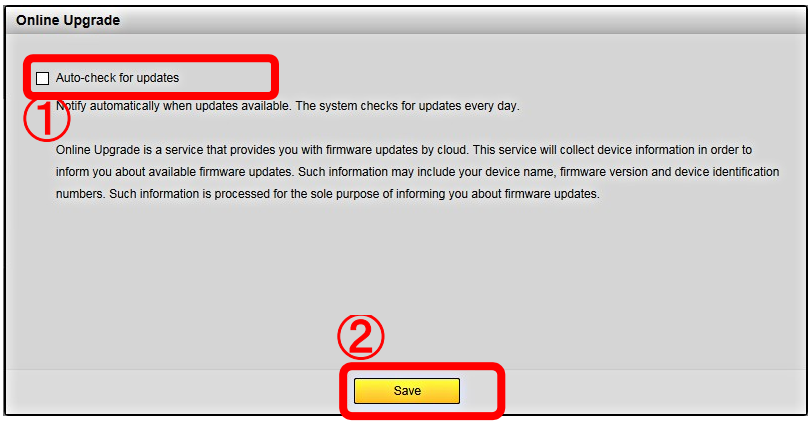
ネットワークカメラのパスワード設定 3

「End-User License Agreement」が表示されます。内容を確認して、
問題なければ
①『I have read and agree to all terms』にチェックを入れ
②『Next』をクリックします。



ネットワークカメラのパスワード設定 4

「Online Opgrade」が表示されます。
「Auto-check for updates」のチェックを外して『Save』をクリックします。



ネットワークカメラのパスワード設定 5

ログイン画面が表示され、ネットワークカメラのパスワード設定が完了します。



3．ネットワークカメラの IP アドレス設定

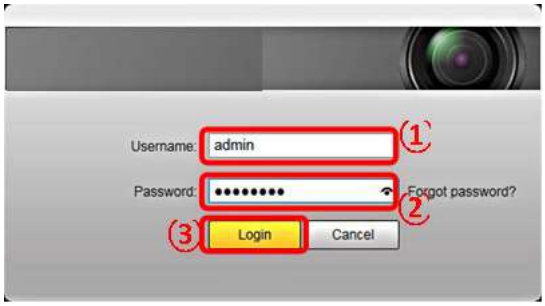
PC を使ってネットワークカメラの IP アドレスを変更するには下記手順に従って下さい。

ネットワークカメラの IP アドレス設定 1

ログイン画面が表示されます。

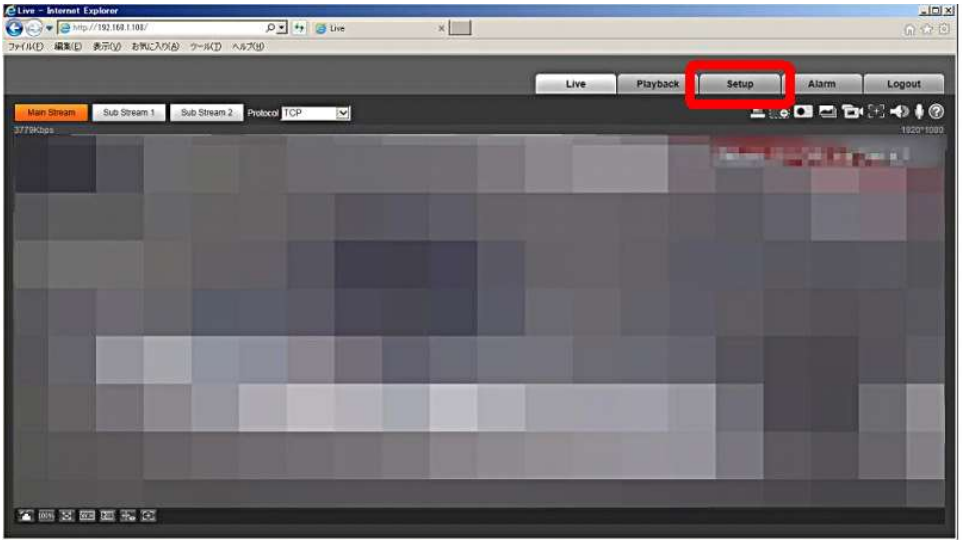


①　『Username』に「admin」、②『Password』に 2.2.2.で設定したパスワードを入力し
③『Login』をクリックします。



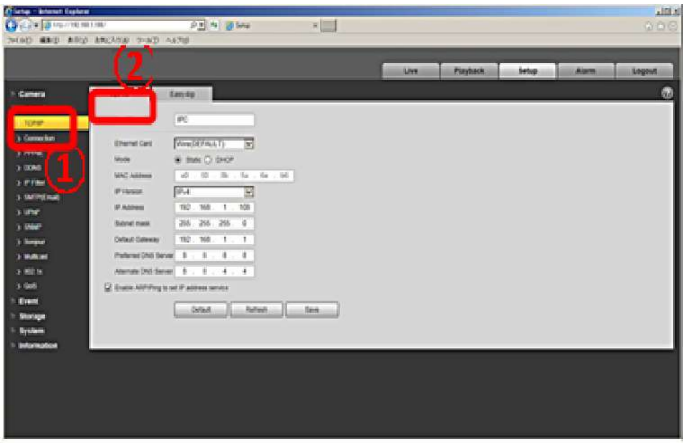
ネットワークカメラの IP アドレス設定 2

カメラ映像が表示されます。
『Setup』タブをクリックします。

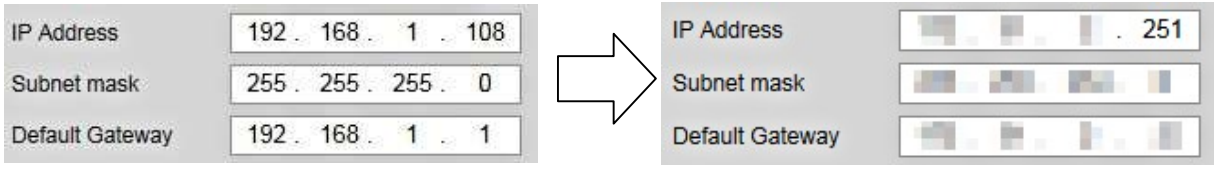


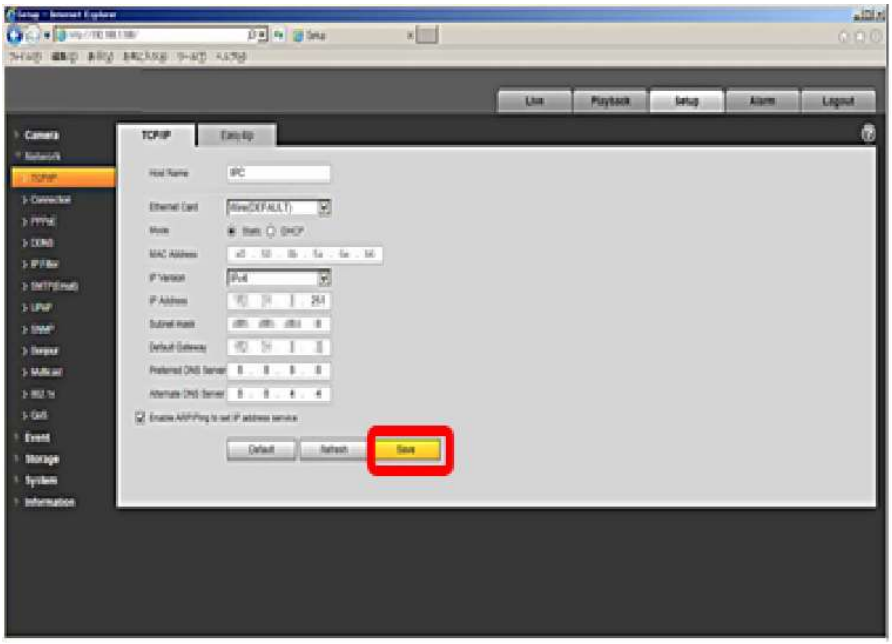
ネットワークカメラの IP アドレス設定 2

・①『Network』⇒『TCP/IP』をクリックし、②『TCP/IP』タブをクリックします。ネットワークカメラの IP アドレスの初期値が表示されます。



・『IP Address』、『Subnet mask』、『Dafault Gateway』を、
レコーダーと接続する際に使用するアドレスに変更します。





・設定が完了したら『Save』をクリックします。

・保存に成功したら、ブラウザ を終了させます。

4.操作方法

・ライブ画面

項目	説明
 アラーム	アラームが発生すると点灯します。
 デジタルズーム	アイコンクリック後、マウスジェスチャーにてデジタルズームを行う事ができます。
 スナップショット	静止画を撮影する事ができます。
 トリプルスナップショット	3 枚の連続した静止画を撮影する事ができます。
 ビデオ	録画する事ができます。
 フォーカス値	フォーカスの調整値を表示する事ができます。
 スピーカー	カメラのスピーカーを有効にします。（ スピーカー搭載機種）
 マイク	カメラのマイクを有効にします。（ マイク搭載機種）
 ヘルプ	簡易ヘルプを表示する事ができます。
 イメージ アジャスト	画質を調整する事ができます。
 フォーカス ズーム	フォーカス、ズームを調整する事ができます。

プレイバック画面

項目	説明
 再生	録画を再生します。
 停止	再生を停止します。
 フレーム再生	1 フレームごとに再生します。
 スロー再生	ゆっくりと再生します。(最大 1/16 倍速)
 早送り再生	速く再生します。(最大 8 倍速)
 音声	音声の ON/ OFF を切り替えます。
 トリミング	録画した映像を指定した時間分切り取りする事ができます。
 ファイル保存	切り取りした録画映像を保存します。
 デジタルズーム	アイコンクリック後、マウスジェスチャーにてデジタルズームを行う事ができます。
 スナップショット	静止画を撮影する事ができます。

・日付を選択後、再生したい時間の部分をクリックすると再生する事ができます。
※ 録画されている時間帯は色付き表示されています。
※ 録画された時間が短い場合は、タイムバーの表示範囲を変更して下さい。
「24 時間」、「2 時間」、「1 時間」、「30 分」単位に表示範囲を設定する事ができます。

セットアップ画面

Camera Conditions

カメラの設定を行う事ができます。

・Picture

画質を調整する事ができます。

項目	説明
Brightness	明るさの調整を行う事ができます。(暗 0 ～ 100 明)
Contrast	明暗差を調整する事ができます。(弱 0 ～ 100 強)
Saturation	鮮やかさの調整を行う事ができます。(0 ～ 100)
Sharpness	輪郭の強弱を調整する事ができます。(薄 0 ～ 100 濃)
Gamma	明るさの調整を行う事ができます。BRIGHTNESS と異なり、黒い部分と白い部分の明るさの変化が小さく、中間部分の明るさを調整する事ができます。(暗 0 ～ 100 明)
Mirror	左右を反転させる事ができます。
Flip	上下を反転させる事ができます。(カメラによって 90°, 270° 回転ができます)
EIS	手ぶれ補正を設定できます。

・Exposure

露出を調整する事ができます。

・Anti- flicker

電源周波数によるちらつきを低減できます。

※ ちらつきが多い場合はシャッター速度を変更して下さい。

項目	説明
Outdoor	自動でちらつきを低減します。
50 Hz	電源周波数が 50 Hz の地域でちらつきを低減できます。
60 Hz	電源周波数が 60 Hz の地域でちらつきを低減できます。

・Mode

露出のモードを切り替える事ができます。

項目	説明
Auto	自動で露出を制御します。
Gain Priority	手動でゲインの大きさを指定します。(小 0 ～ 100 大)
Shutter Priority	手動でシャッター速度を指定します。(遅 1/30 ～ 1/100000 速)
Aperture Priority	手動で絞りを指定します。(閉 0 ～ 100 開)
Manual	手動でゲイン、シャッター速度、絞りを指定します。

・3DNR(3Dimensional Noise Reduction)

連続した画像を重ね合わせる事でノイズを低減(OFF, 弱 0 ～ 100 強) させる事ができます。

項目	説明
Color	暗い環境でもカラーで表示する事ができます。
Black & White	IR カットフィルターをはずし、近赤外線感度を高くし、暗いところでの視認性を向上する事ができます。
Auto	切替感度(Low、Middle、High) と時間を設定し、自動で Day/ Night が切替るよう設定する事ができます。

・Backlight

項目	説明
BLC (Back Light Compensation)	逆光の環境下で被写体の視認性を向上する事ができます。
HLC (High Light Reduce)	被写体の特に明るい部分を暗くする事(弱 0 ～ 100 強) で視認性を向上する事ができます。
WDR (Wide Dynamic Range)	白とびや黒潰れなど明暗差の大きい被写体にて映像を重ね合わせる事で視認性を向上する事ができます。
SSA (Smart Scene Adaptive)	撮影環境に応じて自動的に「BLC」、「HLC」、「WDR」の切り替えを行います。

・WB(WHITE BALANCE)

項目	説明
Auto	被写体に合わせて自動的にホワイトバランスを調整します。
Natural	自然光に合わせて自動的にホワイトバランスを調整します。
Street Lamp	ナトリウムランプに合わせて自動的にホワイトバランスを調整します。
Outdoor	屋外環境に適したホワイトバランスに調整します。
Manual	R GAIN(赤色成分)、B GAIN(青色成分) の値(1 ～ 100) を調整してホワイトバランスを調整します。
Regional Custom	選択した範囲に合わせてホワイトバランスを調整します。

・IR Light

項目	説明
Manual	Black&White のモードの時、手動で近距離と長距離の IR の強弱を設定する事ができます。
Zoom Prio	Black&White のモードの時、IR の強弱を設定する事ができます。
Smart IR	Black&White のモードの時、IR を強制的に ON にします。
OFF	Black&White のモードの時、IR を OFF にします。

・Defog

項目	説明
OFF	Defog を OFF にします。
Manual	Defog の強弱と効果を設定する事ができます。
Auto	Defog の強弱を自動で変更するよう設定する事ができます。

・Profile Management

Day& Night を切り替える時間帯を手動で指定する事ができます。

Schedule を選択します。
Period setting から切り替え時間を設定し、「save」をクリックします。

・ Zoom and Focus

Zoom と Focus の設定を行う事ができます。
・「Zoom」のスクロールバーを操作すると、画角を調整する事ができます。
・「Focus」のスクロールバーを操作すると、焦点を調整する事ができます。

Camera Video

エンコード、画質等を設定する事ができます。

Video

項目	説明
Encode Mode	「H.264 」、「H.264 B」、「H.26 4 H」、「H.265 」、「MJPEG」のモードに切り替える事ができます。 ※ カメラによって設定できるモードは異なります。
Resolution	解像度を設定する事ができます。
Frame rate(FPS)	フレームレートを設定する事ができます。
Bit Rate Type	「CBR(固定ビットレート)」、「VBR(可変ビットレート)」の 2 タイプを設定する事ができます。
Bit Rate	最大ビットレートを設定する事ができます。
I Frame Interval	I フレームを設定する事ができます。 ※ I フレームを大きくすると映像の差分補間が増加し、画質は向上しますが圧縮率は低下します。
SVC	長距離通信など通信が不安定な時、データの損失を低減させる事ができます。
Watermark Character	透かし文字を設定する事ができます。

Snapshot

項目	説明
Snapshot Type	通常撮影またはイベント発生時の撮影を設定する事ができます。
Quality	画質を設定する事ができます。 ※ 値が大きいほど高画質となります。
Interval	撮影間隔を設定する事ができます。

ライブ画面への表示項目を設定する事ができます。

・Privacy Masking
プライバシーマスクを設定する事ができます。
・マスク部分をクリックしながら、カーソルを動かすと、マスクの位置を変更する事ができます。
・黄色の枠をクリックしながら、カーソルを動かすと、マスクの大きさを変更する事ができます。

・Channel Title
カメラの名称など文字列を表示させる事ができます。
※ 英数字が推奨となります。

・Time Title
「西暦」、「時間」、「曜日」を表示させる事ができます。

・Text Overlay
指定した文字列を表示させる事ができます。
※ 英数字が推奨となります。

・Picture Overlay

指定した画像を表示させる事ができます。
※ 画像サイズ： 16 KB、解像度： 128x128pixel、色： 256 color 、フォーマット： bitmap ファイル

・Counting(People c ounting 機能搭載モデル)

People counting 機能が搭載されている機種ではカウントした人数を表示させる事ができます。

・ROI

指定したエリア内の解像度を向上させ、エリア外の解像度を低下させる事でデータ量を低減させる事ができます。
Image Quality の数値が大きいほどエリア内の解像度は向上します。
※ 指定できるエリアは 4 つまでとなります。

・Path

スナップショット、録画映像を保存する場所を指定する事ができます。

Camera Audio

・Encode

項目	説明
Encode Mode	「G.711 A」、「G.711 Mu」、「G.726 」、「AAC」の 4 つのモードを選択する事ができます。
Sampling Frequency	サンプリング周波数を指定する事ができます。

・Attribute

項目	説明
Audio In Type	「Line In」、「Mic In」の 2 種類を選択する事ができます。
Noise Filter	ノイズを低減させる事ができます。
Microphone Volume	マイクの音量を変更する事ができます。
Speaker Volume	スピーカーの音量を変更する事ができます。

Network

TCP/ IP

項目	説明
Host Name	カメラのホスト名を設定する事ができます。
Ethernet Card	「Wire」、「Wireless」を切り替える事ができます。
Mode	「固定」、「DHCP」を切り替える事ができます。
MAC Address	MAC アドレスを確認する事ができます。
IP Version	IP のバージョンを 4 または 6 に切り替える事ができます。
IP Address	IP アドレスを設定する事ができます。
Subnet mask	IP アドレスのネットワーク部とホスト部のアドレスを識別することができます。
Default Gateway	外部ネットワークと通信する為のアドレスを設定できます。
Preferred DNS Server	優先 DNS サーバーを設定する事ができます。
Alternate DNS Server	代替 DNS サーバーを設定する事ができます。

Easy 4ip

Easy 4ip の設定を有効にする事ができます。

Network Connection

・Connection

項目	説明
Max Connection	最大接続可能数を設定する事ができます。
TCP Port	TCP のポート番号を設定する事ができます。
UDP Port	UDP のポート番号を設定する事ができます。
HTTP Port	HTTP のポート番号を設定する事ができます。
RTSP Port	RTSP のポート番号を設定する事ができます。
HTTPs Port	HTTPs のポート番号を設定する事ができます。

・ONVIF

ONVIF を使用してカメラを接続する事ができます。

Network DDNS

DDNS サーバーを設定する事ができます。

項目	説明
Server Type	DDNS サーバーの種類を選択する事ができます。
Mode	自動、手動の切り替えができます。
Domain Name	ドメイン名を設定する事ができます。
Username	ユーザー名を設定する事ができます。

Network IP Filter

IP アドレス、IP セグメントまたは MAC アドレスを指定してフィルターを実行する事ができます。
※ 登録したアドレス以外ではログインできなくなりますのでご注意ください。

Network SMTP(Email)

メールの設定を行う事ができます。

項目	説明
SMTP Server	メールを設定する SMTP サーバーを設定する事ができます。
Port	ポート番号を設定する事ができます。
Username	SMTP サーバーのユーザー名を入力できます。
Password	SMTP サーバーのパスワードを入力できます。
Sender	メールを送信する送り側のメールを設定する事ができます。
Authentication	「SSL」、「TSL」、「None」の選択をする事ができます。
Title	メールのタイトルを設定する事ができます。
Mail Receiver	受け取り側のメールを設定する事ができます。
Interval	メールの受信間隔を設定する事ができます。
Health Mail	カメラの動作有無を確認するメールの受け取りを設定する事ができます。

Event Video Detection

・Vide o Detection
動体を検知する事ができます。

項目	設定
Working Period	検知を行う日時、曜日を指定する事ができます。
Anti- Dither	録画またはアラーム出力完了後、検知が終わるまでの時間を設定する事ができます。
Area	検知する領域を設定する事ができます。
Record	録画の ON/ OFF を設定する事ができます。
Record Delay	録画時間を設定する事ができます。
Relay-out	アラームの ON/ OFF を設定する事ができます。
Alarm Delay	アラームの出力期間を設定する事ができます。
Send Email	メールの ON/ OFF を設定する事ができます。
Snapshot	スナップショットの ON/ OFF を設定する事ができます。

・Video Tampering
カメラの前に物が置かれるなど映像の遮断を検知する事ができます。

項目	設定
Working Period	検知を行う日時、曜日を指定する事ができます。
Record	録画の ON/ OFF を設定する事ができます。
Record Delay	録画時間を設定する事ができます。
Relay-out	アラームの ON/ OFF を設定する事ができます。
Alarm Delay	アラームの出力期間を設定する事ができます。
Send Email	メールの ON/ OFF を設定する事ができます。
Snapshot	スナップショットの ON/ OFF を設定する事ができます。

・Defocus Detection
焦点ずれを検知する事ができます。

項目	設定
Working Period	検知を行う日時、曜日を指定する事ができます。
Record	録画の ON/ OFF を設定する事ができます。
Record Delay	録画時間を設定する事ができます。
Relay-out	アラームの ON/ OFF を設定する事ができます。
Alarm Delay	アラームの出力期間を設定する事ができます。
Send Email	メールの ON/ OFF を設定する事ができます。
Snapshot	スナップショットの ON/ OFF を設定する事ができます。

・Scene Changing
映像の大きな場面変化を検知する事ができます。

項目	設定
Working Period	検知を行う日時、曜日を指定する事ができます。
Record	録画の ON/ OFF を設定する事ができます。
Record Delay	録画時間を設定する事ができます。
Relay-out	アラームの ON/ OFF を設定する事ができます。
Alarm Delay	アラームの出力期間を設定する事ができます。
Send Email	メールの ON/ OFF を設定する事ができます。
Snapshot	スナップショットの ON/ OFF を設定する事ができます。

Event Audio Detection

・Input Abnormal
カメラへの音声入力の異常を検知する事ができます。

・Intensity Change
音声を検知する事ができます。

項目	設定
Sensitivity	音声を検知する感度を設定する事ができます。
Threshold	音声を検知する閾値を設定する事ができます。
Working Period	検知を行う日時、曜日を指定する事ができます。
Anti- Dither	録画またはアラーム出力完了後、検知が終わるまでの時間を設定する事ができます。
Record	録画の ON/ OFF を設定する事ができます。
Record Delay	録画時間を設定する事ができます。
Relay- out	アラームの ON/ OFF を設定する事ができます。
Alarm Delay	アラームの出力期間を設定する事ができます。
Send Email	メールの ON/ OFF を設定する事ができます。
Snapshot	スナップショットの ON/ OFF を設定する事ができます。

Event Smart Plan

「Face Detection 」、「Heat Map」、「IVS」、「People Counting 」の設定を有効にする事ができます。
※ モデルにより搭載している機能は異なります。

番号	項目	説明
①	Face Detection	顔検知を有効にします。 ※ 他のモードは同時に有効にする事はできません。
②	Heat Map	温度別分布を表示する事ができます。 ※ IVS のみ同時に有効にする事ができます。
③	IVS	IVS 機能を有効にする事ができます。 ※ Heat Map のみ同時に有効にする事ができます。
④	People Counting	人数カウントを有効にする事ができます。 ※ 他のモードは同時に有効にする事はできません。

Event IVS

「Tripwire(ラインクロス検知)」、「Intrusion(侵入検知)」、「Abandoned Object(不動体検知)」、「Missing Object(忘れ物検知)」の設定を行う事ができます。

・Tripwire
任意に設定したラインを横断した時、検知を行う事ができます。

項目	説明
Draw Rule	検知する為のラインを設定する事ができます。
Clear	設定を消去する事ができます。
Target Filter	検知を行わない領域を Min Size で設定する事ができます。
Draw Target	検知を行う範囲を指定する事ができます。
Working Period	検知を行う日時、曜日を指定する事ができます。
Direction	ー 方向、双方向と検知する方向を選択する事ができます。
Alarm Track	自動追尾させる事ができます。
Record	録画の ON/ OFF を設定する事ができます。
Record Delay	録画時間を設定する事ができます。
Relay-out	アラームの ON/ OFF を設定する事ができます。
Alarm Delay	アラームの出力期間を設定する事ができます。
Send Email	メールの ON/ OFF を設定する事ができます。
Snapshot	スナップショットの ON/ OFF を設定する事ができます。

① 「Rule Type 」の所にある「+ 」をクリックします。
② 「Rule Type 」を選択します。
③ 「Draw Rule 」をクリック後、ビューウィンドウ上でドラッグし、ルールを設定します。
④ パラメータ設定後「Save」ボタンをクリックします。

・Intrusion
指定した領域に侵入された時、検知を行う事ができます。

項目	説明
Draw Rule	検知する為のラインを設定する事ができます。
Clear	設定を消去する事ができます。
Target Filter	検知を行わない領域を Min Size で設定する事ができます。
Draw Target	検知を行う範囲を指定する事ができます。
Working Period	検知を行う日時、曜日を指定する事ができます。
Action	物体の出現と横断を選択する事ができます。
Direction	「入る」、「出る」、「入る& 出る」の 3 種類の方向を選択する事ができます。
Alarm Track	アラームを追従させる事ができます。
Record	録画の ON/ OFF を設定する事ができます。
Record Delay	録画時間を設定する事ができます。
Relay-out	アラームの ON/ OFF を設定する事ができます。
Alarm Delay	アラームの出力期間を設定する事ができます。
Send Email	メールの ON/ OFF を設定する事ができます。
Snapshot	スナップショットの ON/ OFF を設定する事ができます。

① 「Rule Type 」の所にある「+ 」をクリックします。
② 「Rule Type 」を選択します。
③ 「Draw Rule」をクリック後、ビューウィンドウ上でドラッグし、ルールを設定します。
④ パラメータ設定後「Save」ボタンをクリックします。

・Aban doned Object
動かない物体の検知を行う事ができます。

項目	説明
Draw Rule	検知する為のラインを設定する事ができます。
Clear	設定を消去する事ができます。
Target Filter	検知を行わない領域を Min Size で設定する事ができます。
Draw Target	検知を行う範囲を指定する事ができます。
Working Period	検知を行う日時、曜日を指定する事ができます。
Keep Time	物体が止まり検知するまでの時間を設定する事ができます。
Record	録画の ON/ OFF を設定する事ができます。
Record Delay	録画時間を設定する事ができます。
Relay-out	アラームの ON/ OFF を設定する事ができます。
Alarm Delay	アラームの出力期間を設定する事ができます。
Send Email	メールの ON/ OFF を設定する事ができます。
Snapshot	スナップショットの ON/ OFF を設定する事ができます。

① 「Rule Type 」の所にある「+ 」をクリックします。
② 「Rule Type 」を選択します。
③ 「Draw Rule 」をクリック後、ビューウィンドウ上でドラッグし、ルールを設定します。
④ パラメータ設定後「Save」ボタンをクリックします。

・Missing Object
指定した領域に置き忘れた物体の検知を行う事ができます。

項目	説明
Draw Rule	検知する為のラインを設定する事ができます。
Clear	設定を消去する事ができます。
Target Filter	検知を行わない領域を Min Size で設定する事ができます。
Draw Target	検知を行う範囲を指定する事ができます。
Working Period	検知を行う日時、曜日を指定する事ができます。
Keep Time	物体が止まり検知するまでの時間を設定する事ができます。
Record	録画の ON/ OFF を設定する事ができます。
Record Delay	録画時間を設定する事ができます。
Relay-out	アラームの ON/ OFF を設定する事ができます。
Alarm Delay	アラームの出力期間を設定する事ができます。
Send Email	メールの ON/ OFF を設定する事ができます。
Snapshot	スナップショットの ON/ OFF を設定する事ができます。

① 「Rule Type 」の所にある「+ 」をクリックします。
② 「Rule Type 」を選択します。
③ 「Draw Rule 」をクリック後、ビューウィンドウ上でドラッグし、ルールを設定します。
④ パラメータ設定後「Save」ボタンをクリックします。

Event Face Detection

顔検知を行う事ができます。

項目	説明
Clear	設定を消去する事ができます。
Target Filter	検知を行う領域を設定する事ができます。
Draw Target	検知を行わない領域を Min Size で設定する事ができます。
Working Period	検知を行う日時、曜日を指定する事ができます。
Enable Face Enhancement	顔検知の効果を向上させます。
Record	録画の ON/ OFF を設定する事ができます。
Record Delay	録画時間を設定する事ができます。
Relay-out	アラームの ON/ OFF を設定する事ができます。
Alarm Delay	アラームの出力期間を設定する事ができます。
Send Email	メールの ON/ OFF を設定する事ができます。
Snapshot	スナップショットの ON/ OFF を設定する事ができます。

Event People Counting

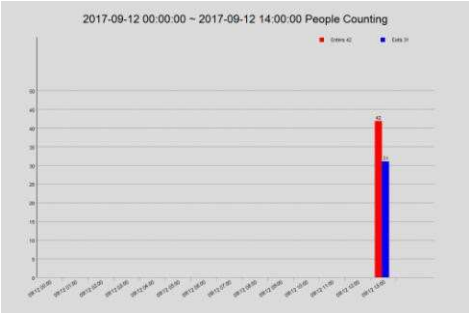
任意に設定した領域を通過した人数を検知する事ができます。

・People Counting

項目	説明
Draw Rule	検知する為の領域を設定する事ができます。
Clear	設定を消去する事ができます。
Enable OSD	人数カウントの OSD を表示させる事ができます。
Working Period	検知を行う日時、曜日を指定する事ができます。
Flip	水平、垂直を切り替える事ができます。
Rule Name	検知名称を変更する事ができます。
Direction	検知方向を指定する事ができます。
Ente r Number	領域に入る方向の人数を設定し、設定人数に達するとアラームを出力する事ができます。
Leave Number	領域から出る方向の人数を設定し、設定人数に達するとアラームを出力する事ができます。
Stranded Number	領域内に存在する人数を設定し、設定人数に達するとアラームを出力する事ができます。
Record	録画の ON/ OFF を設定する事ができます。
Record Delay	録画時間を設定する事ができます。
Relay-out	アラームの ON/ OFF を設定する事ができます。
Alarm Delay	アラームの出力期間を設定する事ができます。
Send Email	メールの ON/ OFF を設定する事ができます。
Snapshot	スナップショットの ON/ OFF を設定する事ができます。

・Report

指定期間内にカウントした人数情報を表示します。



Event Heat Map

・Heat Map
録画映像の温度分布を表示する事ができます。

項目	説明
Working Period	検知を行う日時、曜日を指定する事ができます。

・Report
指定した期間内の温度分布を表示します。

Event Alarm

アラーム発生時の設定を行う事ができます。

項目	設定
Relay-in	アラーム入力を切り替える事ができます。
Working Period	検知を行う日時、曜日を指定する事ができます。
Anti- Dither	録画またはアラーム出力完了後、検知が終わるまでの時間を設定する事ができます。
Sensor Type	通常時のリレー回路のオープンまたはクローズを切り替える事ができます。
Record	録画の ON/ OFF を設定する事ができます。
Record Delay	録画時間を設定する事ができます。
Relay-out	アラームの ON/ OFF を設定する事ができます。
Alarm Delay	アラームの出力期間を設定する事ができます。
Send Email	メールの ON/ OFF を設定する事ができます。
Snapshot	スナップショットの ON/ OFF を設定する事ができます。

Event Abnormality

異常検知を行う事ができます。

・SD Card
Micro SD 障害時のメール、アラームの設定を行う事ができます。

項目	設定
Event Type	「No SD Card(SD カード未挿入)」、「SD Card Error(SD カードエラー)」、「Capacity Warning(容量限界)」の 3 種類の設定を行う事ができます。
Capacity Limit	Micro SD カードの使用容量限度を設定する事ができます。
Relay-out	アラームの ON/ OFF を設定する事ができます。
Alarm Delay	アラームの出力期間を設定する事ができます。
Send Email	メールの ON/ OFF を設定する事ができます。

・Network
ネットワーク障害時の録画、アラームの設定を行う事ができます。

項目	設定
Event Type	「Disconnection(非接続)」、「IP c onflict(IP アドレス競合)」の 2 種類の設定を行う事ができます。
Record	録画の ON/ OFF を設定する事ができます。
Record Delay	録画時間を設定する事ができます。
Relay-out	アラームの ON/ OFF を設定する事ができます。
Alarm Delay	アラームの出力期間を設定する事ができます。

・Illegal Access
アカウント管理の為、ログイン失敗の回数を指定し、メール、アラームの設定を行う事ができます。

項目	設定
Login Error	ログイン失敗回数の限度を設定する事ができます。
Relay-out	アラームの ON/ OFF を設定する事ができます。
Alarm Delay	アラームの出力期間を設定する事ができます。
Send Email	メールの ON/ OFF を設定する事ができます。

Storage Schedule

・Record Sc hedule
録画を行う曜日、時間帯を設定する事ができます。

・Snapshot Schedule
スナップショットを行う曜日、時間帯を設定する事ができます。

・Holiday Schedule
録画、スナップショットを行わない日付を指定する事ができます。

Storage Destination

・Path
「スケジュール」、「動体検知」、「アラーム」の録画を保存する場所(Local、FTP、NAS) を選択する事ができます。

・Local
カメラに挿入されている Mic ro SD カードの状態と容量を確認する事ができます。

・FTP
FTP(File Transfer Protoc ol) サーバーを設定する事ができます。

・NAS
NAS(Ne twork Attached Storage) を設定する事ができます。

Storage Record Control

録画ファイルの設定を行う事ができます。

項目	説明
Pack Duration	I つのファイルの録画時間を設定する事ができます。(I ～ I20 分)
Pre- event Rec ord	イベント発生前の録画時間を設定する事ができます。(0 ～ 5 秒)
Disk Full	記録媒体の容量が限界になった時、録画の上書きまたは停止を選択する事ができます。
Record Mode	自動、手動、OFF の選択をする事ができます。
Record Stream	メインストリームとサブストリームを切り替える事ができます。

System General

・General
デバイス名称など一般項目を設定または確認する事ができます。

・Date& Time
時刻を設定する事ができます。

System Account

アカウントの追加、削除を行う事ができます。

System Default

初期設定に戻す事ができます。

Factory Default

工場出荷時の設定に戻すことができます。

System Import/ Export

設定値の保存、読み出しを行う事ができます。

・設定値を保存する場合は「Export」をクリックします。
・設定値を読み込む場合は「Import」をクリックします。

System Auto Maintain

自動メンテナンスを行う日時を設定する事ができます。
また「Manual Reboot」をクリックすると、手動で再起動を行う事ができます。

System Upgrade

ファームウェアのアップグレードを行う事ができます。

Information Version

カメラ情報を確認する事ができます。

Information Log

カメラのログ情報を確認する事ができます。

Information Online User

カメラにアクセスしているユーザーを確認する事ができます。

アラーム画面

Alarm Type を選択し、アラームが発生すると発生したアラームの種類を確認する事ができます。

項目	説明
Alarm Type	アラーム発生を確認するイベントを選択する事ができます。
Operation	ブラウザ上でアラームのタブにアラームランプを点灯させる事ができます。
Alarm Tone	手動でアラーム音を設定する事ができます。

ログアウト

ログイン画面に戻ります。

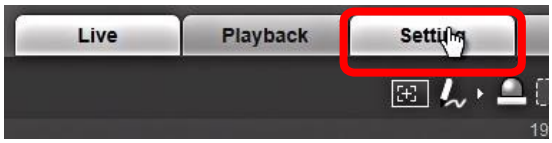
PTZ　機能説明

・プリセット(Preset)
　撮影したい場所の設定位置を保存する機能です。
・ツアー(Tour)
　指定したプリセット位置数か所を定期的に巡回させる機能です。
・スキャン(Scan)
　指定した 2 か所の範囲内をパンさせることができる機能です。
・パターン(Pattern)
　PTZ カメラを一度操作した通りに動作させることができる機能です。
・パン(Pan)
　水平方向に自動で回転させる機能です。
・アイドルモーション(Idle Motion)
　無操作期間が設定時間以上続いた場合の PTZ 動作を設定する機能です。
・パワーアップ(PowerUp)
　カメラ起動時のPTZ 動作を指定する機能です。
・タイムタスク(Time Task)
　設定した時間帯の PTZ 動作を指定する機能です。

注：連続動作はカメラの寿命を縮めることになりますので
出来るだけ短時間動作に止めることを強く推奨します。

ネットワークカメラ接続

・カメラにログインするとカメラ映像が表示されます。
『Setting』タブをクリックします。



・左端に表示された設定メニューで、PTZ >『Function』 をクリックします。



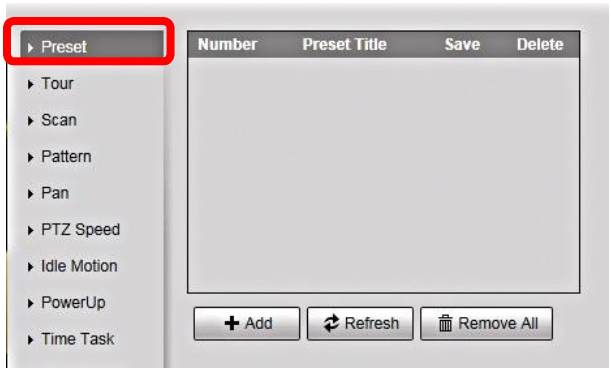
・PTZ の設定画面が表示されます。

プリセット(Preset)設定手順

撮影したい場所の設定位置を保存する機能です。

プリセット設定手順①

・PTZ 設定画面で『Preset』をクリックします。



プリセット設定手順②

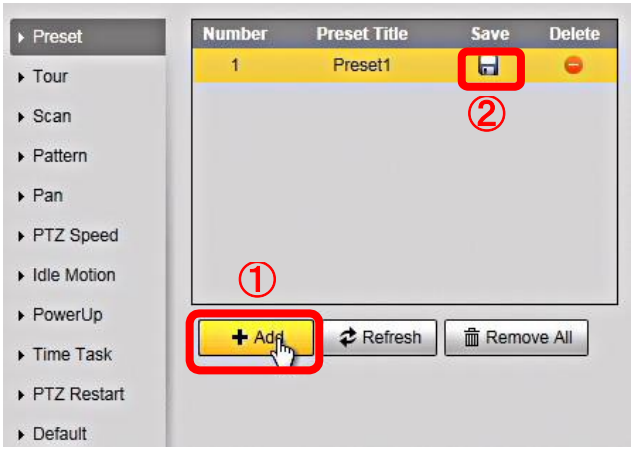
・PTZ 操作キーで登録したい所望の位置にカメラの向きを移動させます。



プリセット設定手順③

・①『Add』をクリックし Preset1 を設定します。

②  をクリックし、保存します。

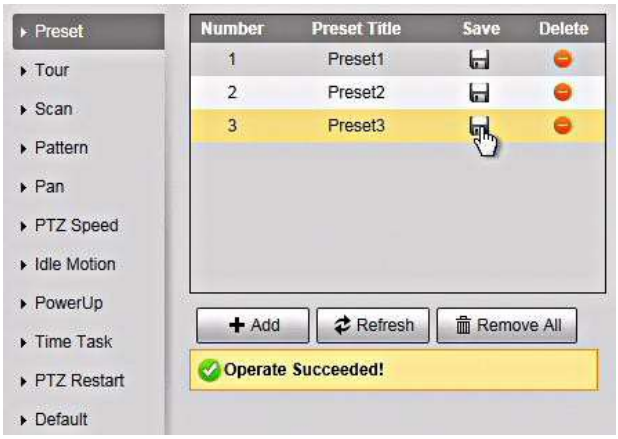


・保存に成功すると、下記メッセージが表示されます。



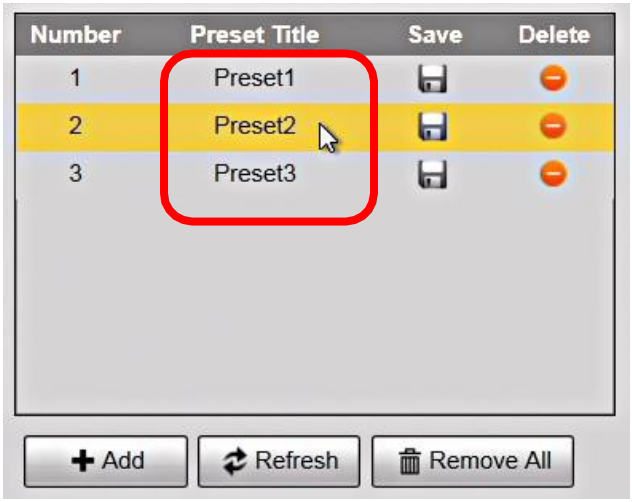
プリセット設定手順④

・3.2.2.～3.2.3.と同様の方法で Preset の追加を行います。



プリセット確認

・プリセットタイトル付近をクリックし
設定位置にカメラが移動することを確認します。



ツアー(Tour) 設定手順

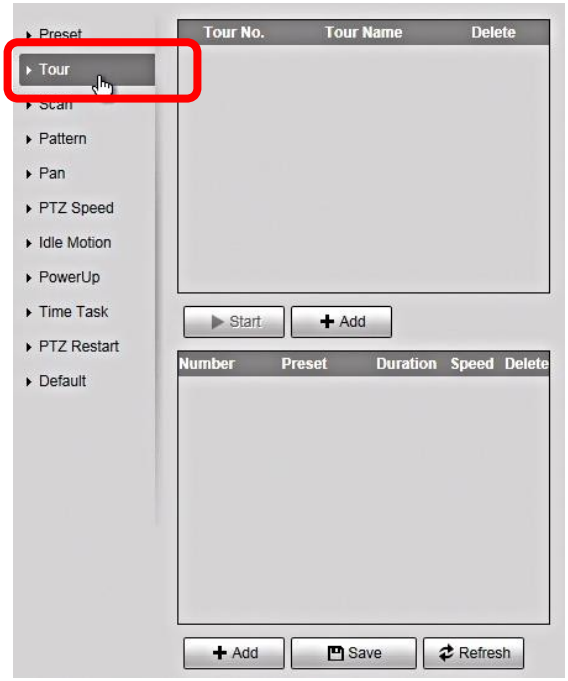
指定したプリセット位置数か所を定期的に巡回させる機能です。

注：PTZ の連続動作はカメラの寿命を縮めることになります。

出来るだけ短時間動作に止めることを強く推奨します。

ツアー設定手順①

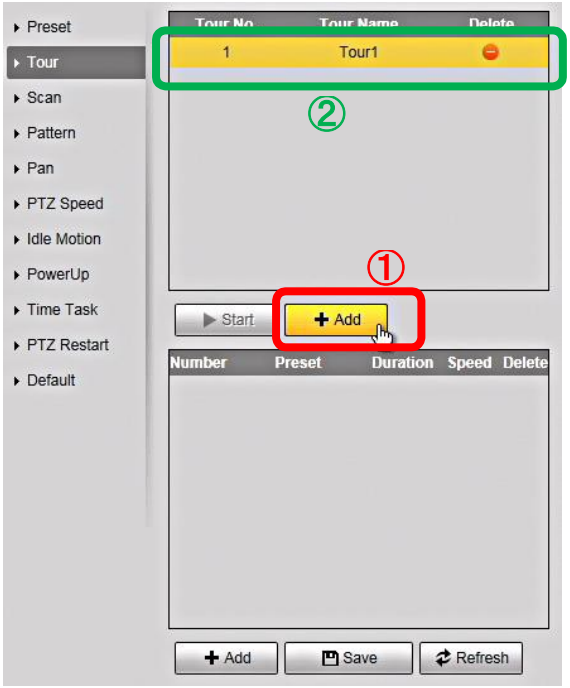
・PTZ 設定画面で『Tour』をクリックします。



ツアー設定手順②

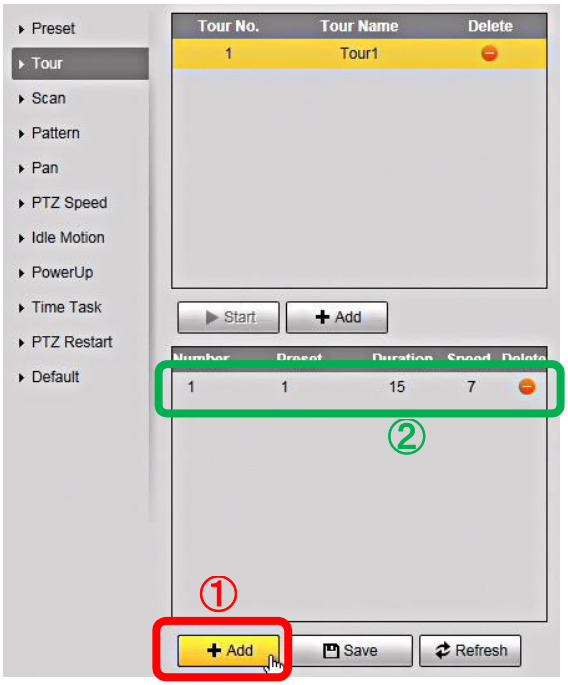
・①上のウィンドウの『Add』をクリックし、

②新しいツアーが表示されることを確認します。



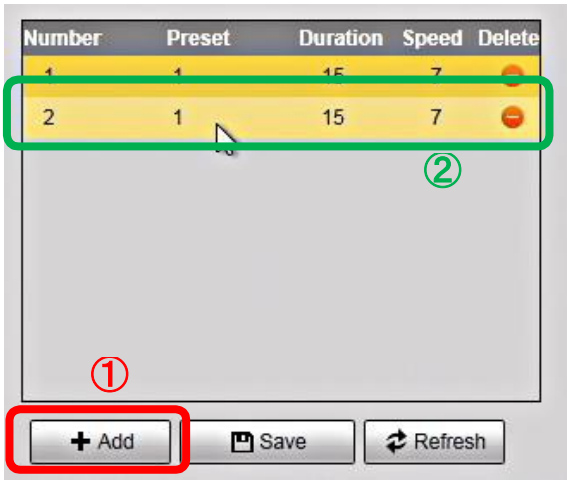
ツアー設定手順③

・①下のウィンドウの『Add』をクリックし、
②ツアーで最初に巡回するプリセットが表示されたことを確認します。



ツアー設定手順④

・①再度、下のウィンドウで『Add』をクリックし、
② ツアーの２番目に巡回するプリセットが表示されることを確認します。

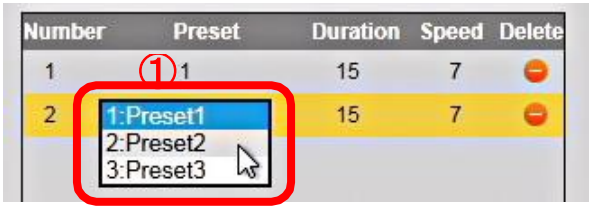


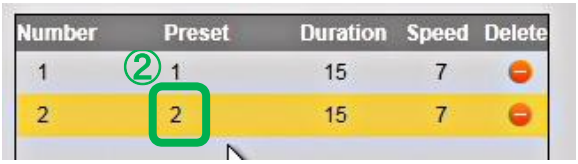
ツアー設定手順⑤

・追加したプリセットはプリセット番号 1 になります。
プリセット番号を変更するには、プリセットの数字をダブルクリックし下図のメニューを表示させ
をクリックし、プルダウンメニューを表示させます。



・①設定したいプリセット番号をクリックします。
②ツアーの 2 番目に巡回するプリセット番号に変更されたことを確認します。





ツアー設定手順⑥

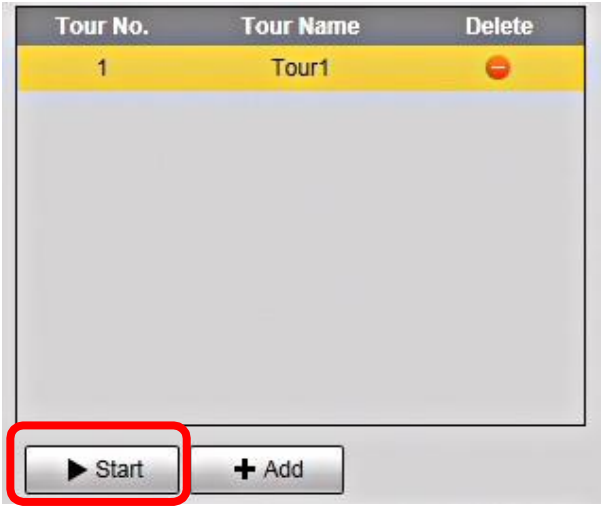
・3.3.4.～3.3.5.と同様の手順で、ツアーの 3 番目の巡回先のプリセットを設定します。全ての巡回先の設定が完了したら、『SAVE』をクリックし保存します。



注 1：巡回先での滞在時間は『Duration』巡回先への移動速度は『Speed』で設定します。
（機器によっては『Speed』設定がない場合もあります。）

① ツアー動作確認

・上のウィンドウの『Start』をクリックし、設定した通りの動作が出来ているか確認します。



スキャン(Scan)設定手順

指定した 2 か所の範囲内をパンさせることができる機能です。

注：PTZ の連続動作はカメラの寿命を縮めます。

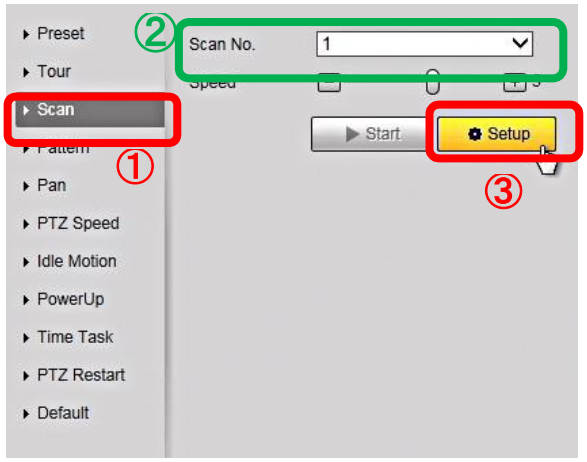
出来るだけ短時間動作に止めることを強く推奨します。

スキャン設定手順①

・①PTZ 設定画面で『Scan』をクリックし、SCAN メニューを表示させます。

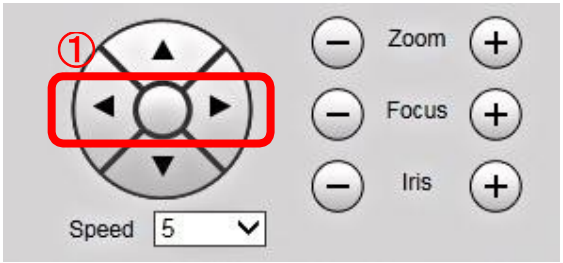
②設定するスキャン番号を確認し

③表示されたScan 設定画面の『Setup』をクリックします。



スキャン設定手順②

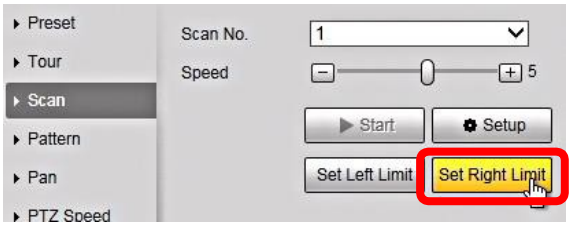
・①PTZ を操作し、スキャン左端の位置にカメラを設定し、②『Set Left Limit』をクリックします。





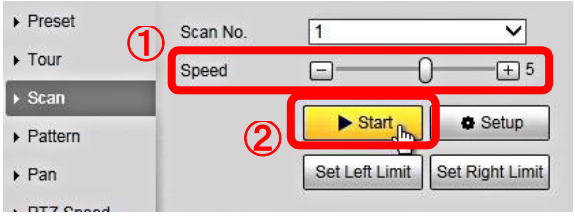
・同様に PTZ を操作し、スキャン右端の位置にカメラを設定し

③『Set Right Limit』をクリックします。



スキャン動作確認

・『Start』をクリックし、設定した左右の間をパン動作することを確認します。



パターン(Pattern)設定手順

PTZ カメラを一度操作した通りに動作させることができる機能です。

注：PTZ の連続動作はカメラの寿命を縮めることになります。

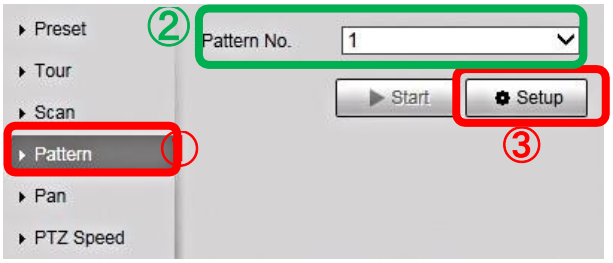
出来るだけ短時間動作に止めることを強く推奨します。

パターン設定手順①

・①PTZ 設定画面で『Pattern』をクリックし、Pattern メニューを表示させます。

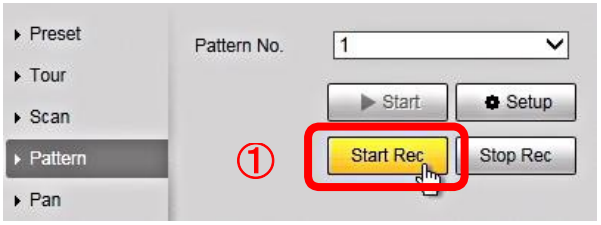
②設定するパターン番号を確認し

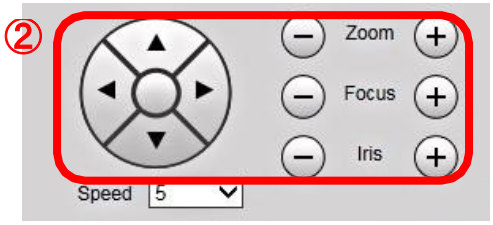
③表示された Scan 設定画面の『Setup』をクリックします



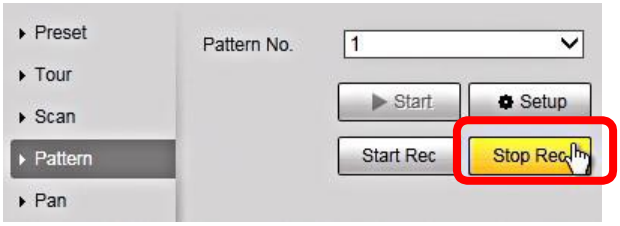
パターン設定手順②

・①『Start Rec』をクリックした後、②記憶させたい通りに PTZ を動作させます。



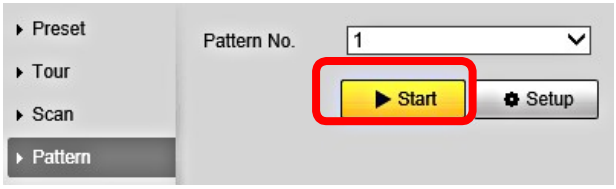


・記憶させたい PTZ 動作が完了すれば『Stop Rec』をクリックします。



パターン動作確認

・『Start』をクリックし、先ほど動作させたのと同様の PTZ 動作を行っていることを確認します。



パン設定手順

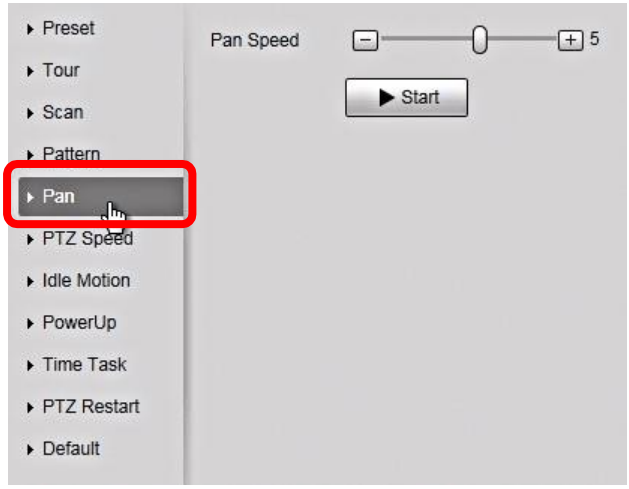
水平方向に自動で回転させる機能です。

注：PTZ の連続動作はカメラの寿命を縮めることになります。

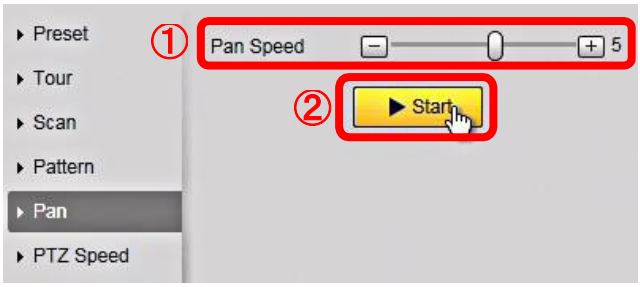
出来るだけ短時間動作に止めることを強く推奨します。

パン設定手順①

・①PTZ 設定画面で『Pan』をクリックし、Pan メニューを表示させます。



・①『Pan Speed』を選択し、
②『Start』をクリックすると、自動でパン動作が開始します。



・パン動作を中止するには『Stop』をクリックします。

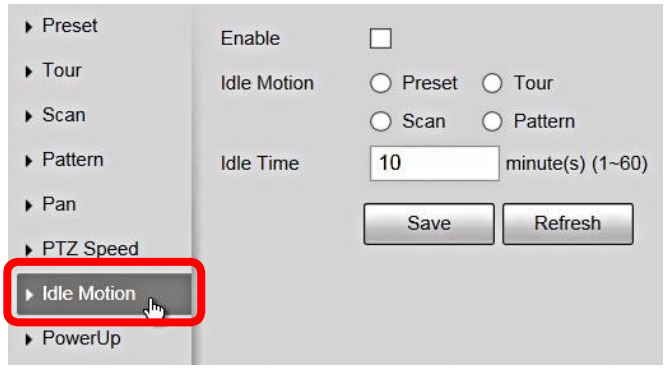


アイドルモーション設定手順

無操作期間が設定時間以上続いた場合の PTZ 動作を設定する機能です。

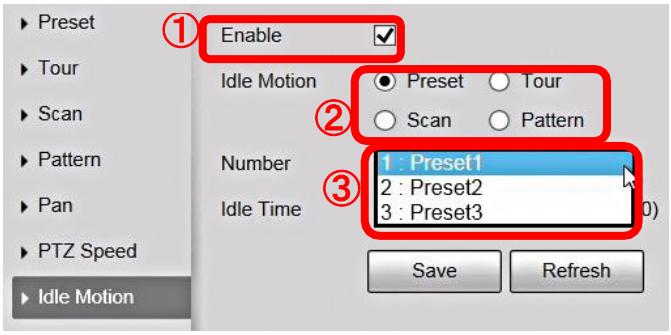
アイドルモーション設定手順①

・PTZ 設定画面で『Idle Motion』をクリックし、アイドルモーションメニューを表示させます。

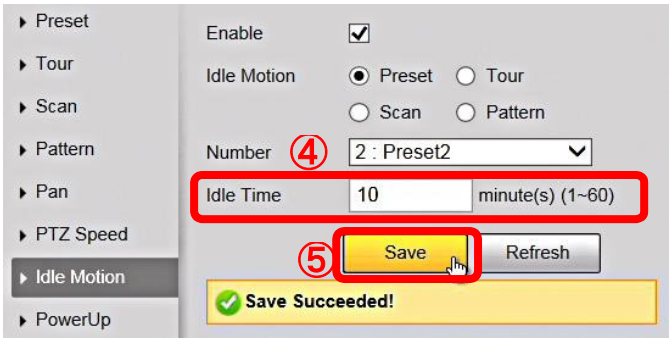


アイドルモーション設定手順②

・①『Enable』のチェックボックスにチェックをいれ
②所望の動作の『○』をクリックし、
③プルダウンメニューから動作番号を選択します。



・④"Idle Time"(無操作時間)を設定し
⑤『Save』をクリックし、設定を保存します。

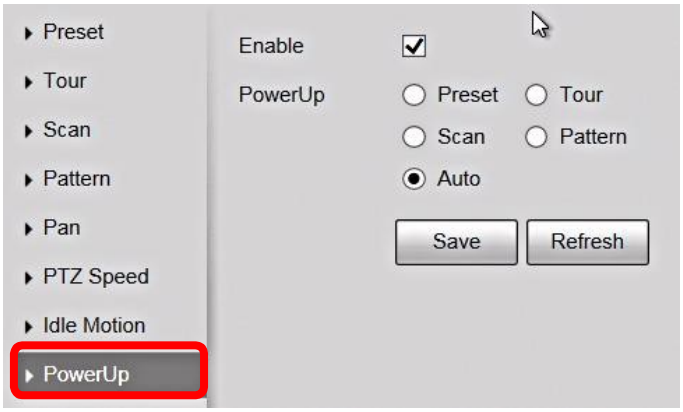


パワーアップ(PowerUp)設定手順

カメラ起動時のPTZ 動作を指定する機能です。

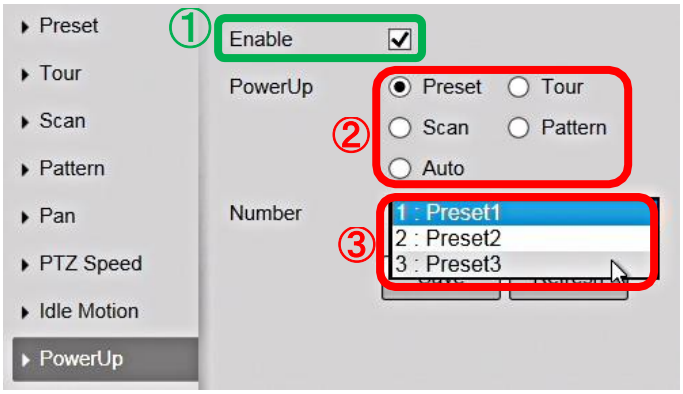
パワーアップ設定手順①

・PTZ 設定画面で『PowerUp』をクリックし、パワーアップメニューを表示させます。

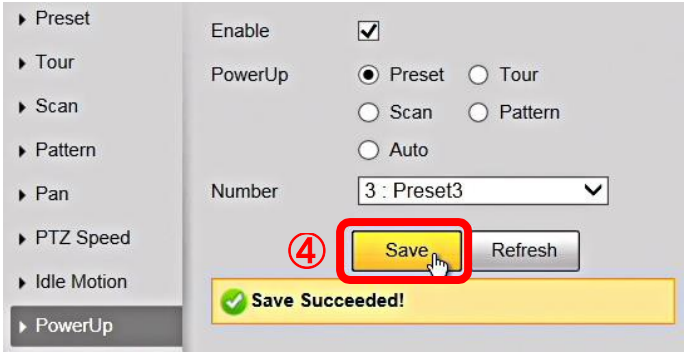


パワーアップ設定手順②

・①"Enable"のチェックボックスにチェックが入っていることを確認
②所望の動作の『○』をクリックし、
③プルダウンメニューから動作番号を選択します。



・『Save』をクリックし、設定を保存します。



タイムタスク設定手順

設定した時間帯の PTZ 動作を指定する機能です。

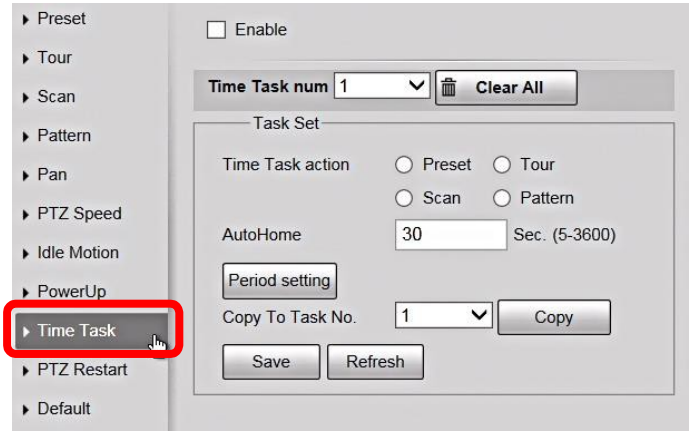
注：PTZ の連続動作はカメラの寿命を縮めることになります。

出来るだけ短時間動作に止めることを強く推奨します。

注：タイムタスク設定時は、アイドルモーションは機能しません。

タイムタスク設定手順①

・PTZ メニューで『Time Task』をクリックし、タイムタスク設定メニューを表示させます。



・ここでは例として

・平日　09:00～17:30　：　Preset1 を撮影

17:31～08:59　：　Preset2 を撮影

・休日　終日　：　Preset3 を撮影

の設定手順を記載します。

タイムタスク設定手順②

［平日　09:00～17:30　：　Preset1 を撮影の設定］

・①”Time Task num”（タイムタスク番号)で ”1” 選択

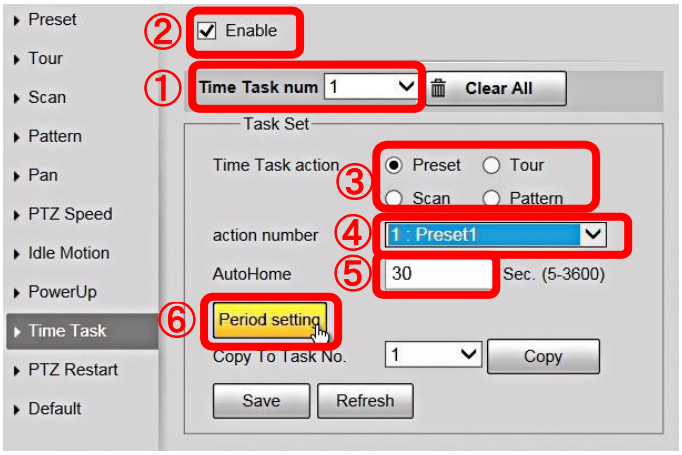
②”Enable” のチェックボックスにチェック

③所望の動作Preset の『○』をクリック

④プルダウンメニューから動作番号” Preset1” を選択

⑤”AutoHome”(他の動作が入った場合に自動的に元の設定に戻るまでの時間)を設定

⑥『Period setting』をクリックします。



タイムタスク設定手順③

［平日　09:00～17:30　：　Preset1 を撮影の設定］

・①月曜日の『Setting』をクリックし

②"Period1"のチェックボックスにチェックを入れ

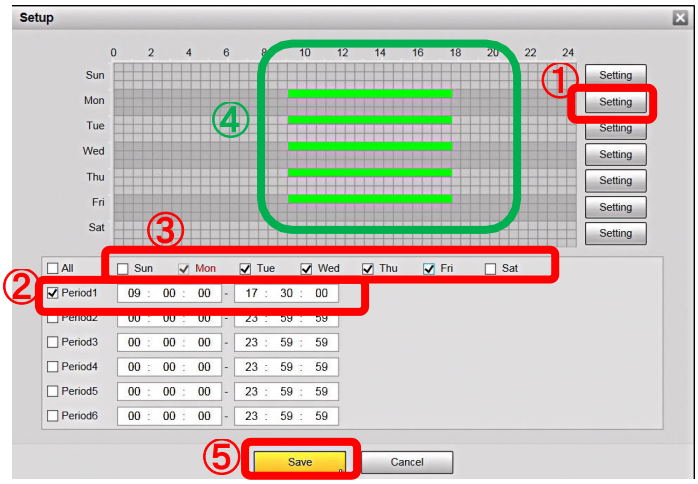
開始時刻"09:00:00" 終了時刻"17:30:00"を入力します。

③曜日設定で "Mon" "Tue" "Wed" "Thu" "Fri"のチェックボックスにチェックを入れます。

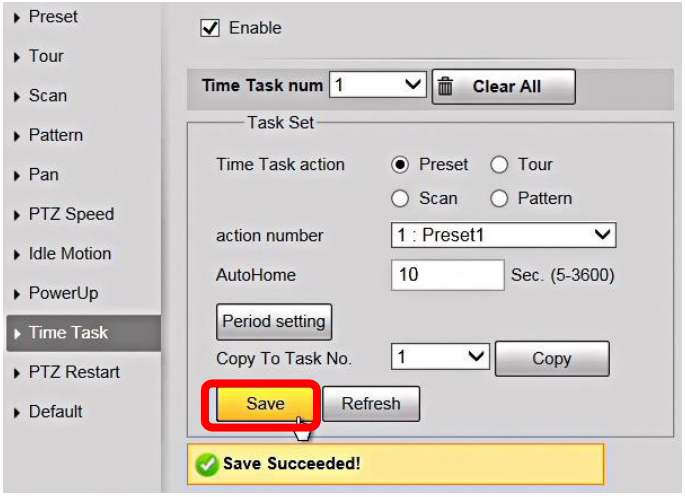
④緑色の時間設定バーが

月曜～金曜の 9:00～17:30 に設定されていることを確認します。

⑤『Save』をクリックします。



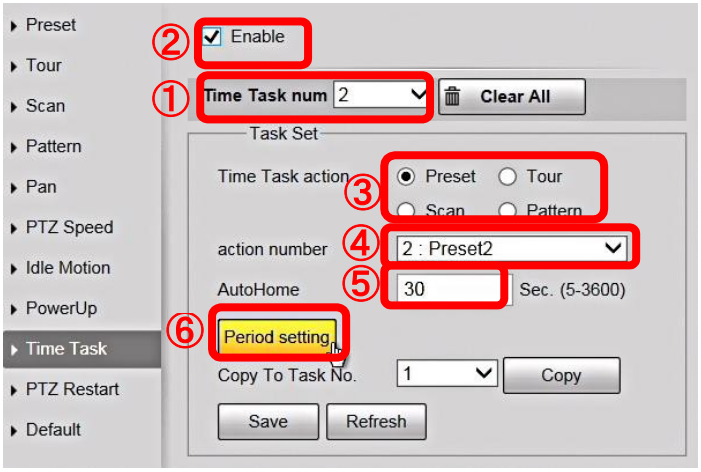
・Time Task num1 の設定画面に戻り、『Save』をクリックし保存します。



タイムタスク設定手順④

［平日　17:31～08:59　：　Preset2を撮影の設定］

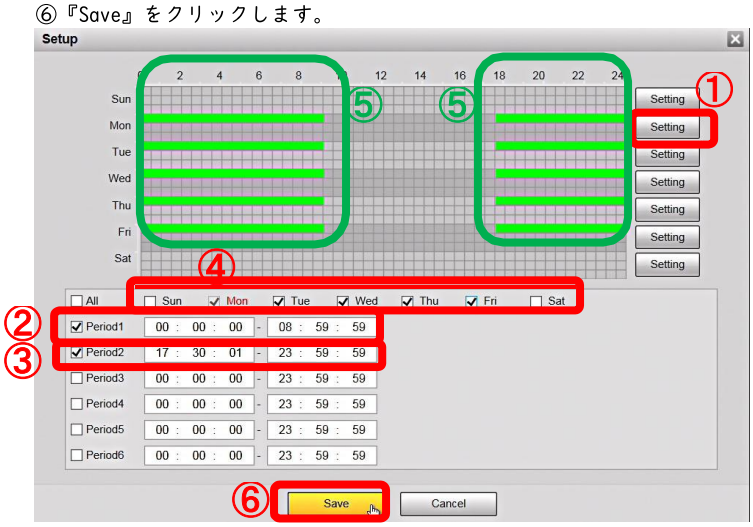
・①”Time Task num”（タイムタスク番号)で ”2” 選択
②”Enable”のチェックボックスにチェック
③所望の動作Preset の『○』をクリック
④プルダウンメニューから動作番号” Preset2” を選択
⑤”AutoHome”を設定
⑥『Period setting』をクリックします。



タイムタスク設定手順⑤

［平日　17:31～08:59　：　Preset2を撮影の設定］

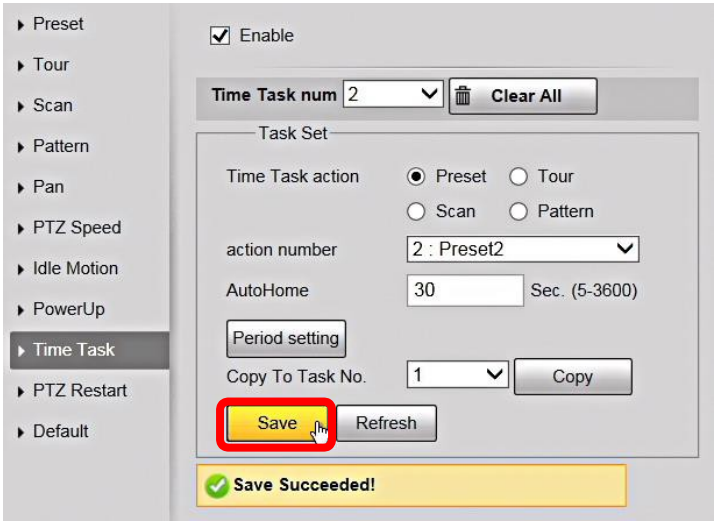
・①月曜日の『Setting』をクリックし
②”Period1”のチェックボックスにチェックを入れ
開始時刻”00:00:00” 終了時刻”08:59:59”を入力します。
③”Period2”のチェックボックスにチェックを入れ
開始時刻”17:30:01” 終了時刻”23:59:59”を入力します。
④曜日設定で ”Mon” ”Tue” ”Wed” ”Thu” ”Fri”のチェックボックスにチェックを入れます。
⑤緑色の時間設定バーが
月曜～金曜の、17:31～23:59 と 00:00～07:59 に設定されていることを確認します。
⑥『Save』をクリックします。



タイムタスク設定手順⑥

［平日　17:31～08:59　：　Preset2 を撮影の設定］

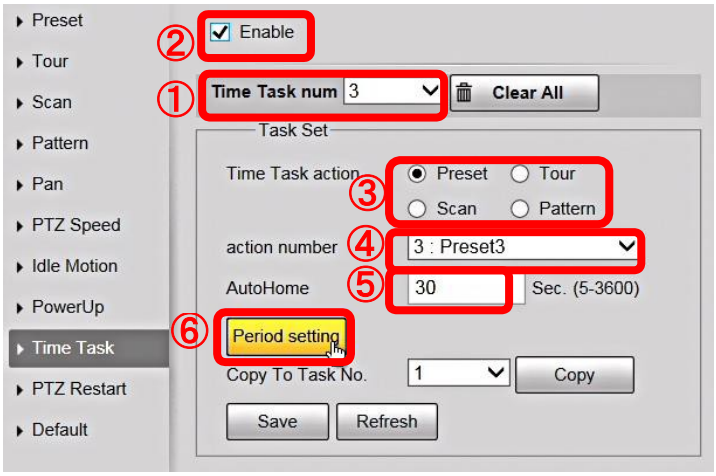
・Time Task num2 の設定画面に戻り、『Save』をクリックし保存します。



タイムタスク設定手順⑦

［休日　終日　：　Preset3 を撮影の設定］

・①”Time Task num”（タイムタスク番号)で ”3” 選択
②”Enable” のチェックボックスにチェック
③所望の動作Preset の『○』をクリック
④プルダウンメニューから動作番号” Preset3” を選択
⑤”AutoHome”を設定
⑥『Period setting』をクリックします。



タイムタスク設定手順⑧

［休日　　終日　　：　　Preset3 を撮影の設定］

・①月曜日の『Setting』をクリックし

②”Period3”のチェックボックスにチェックを入れ

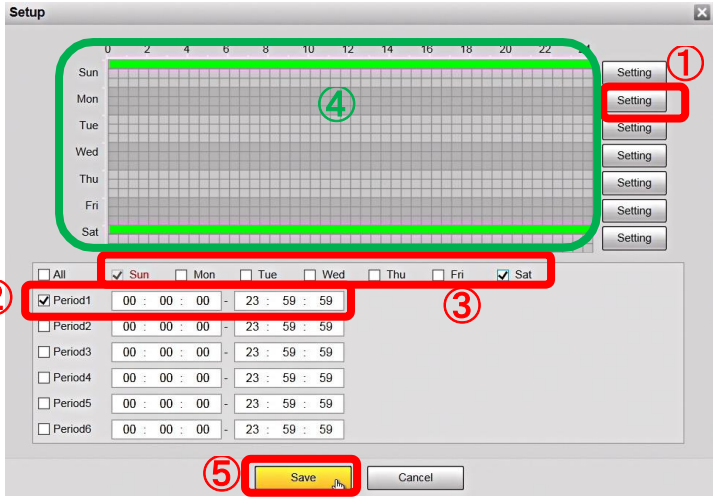
開始時刻”00:00:00” 終了時刻”23:59:59”を入力します。

③曜日設定で ”Sun” ”Sat” のチェックボックスにチェックを入れます。

④緑色の時間設定バーが

日曜と土曜の 00:00～23:59 に設定されていることを確認します。

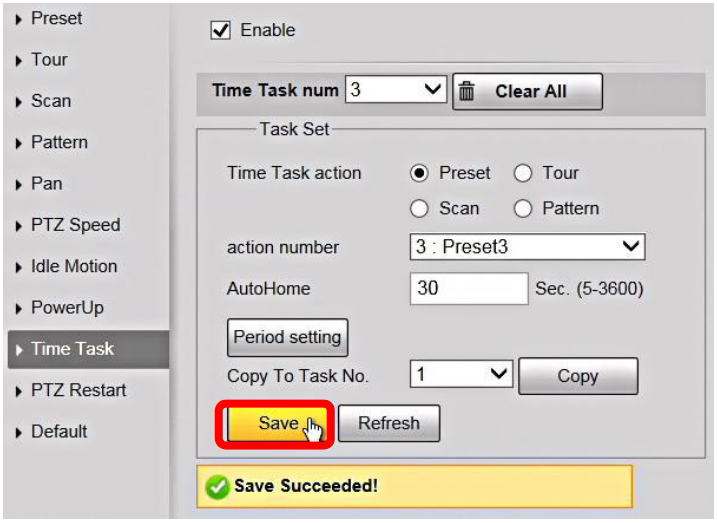
⑤『Save』をクリックします。



タイムタスク設定手順⑨

［休日　　終日　　：　　Preset3 を撮影の設定］

・Time Task num3 の設定画面に戻り、『Save』をクリックし保存しタイムタスクの設定を完了させます。



Auto　Track　（自動追尾）

① Function → ②Intelligence → ③Auto Track

・Enable　Auto Trackを有効　or　無効
・Duration　追尾する間隔を設定します。　5秒～300秒
※Auto Track機能があるカメラのみ使用可能です。

